



## 津波被災、清神社再建へ 檜葉、来月末にも完成



再建が進む清神社

東日本大震災の津波で被災し取り壊された檜葉町前の清神社が再建される。6日、現地で上棟祭が行われた。11月末にも新しい社殿が完成する予定。

被災神社の再建や地域復興に取り組む住宅メーカーの創建(本社・大阪市)が無償で建築する。県神社庁などを通じて氏子らが再建

新しい社殿は木造平屋建てで、延べ床面積約45平方メートル。解体されたかつての社殿の約3倍の大きさという。

同神社は震災前、七五三のお祝いや夏祭りなどが開かれ、地域住民が絆を育む場となっていた。再建に伴い来年8月には夏祭りが復活する見通しで、氏子総代の梶原活司さん(56)は「避難で離れ離れになった住民が再び集う場となる。再開が楽しみだ」と話した。

G221